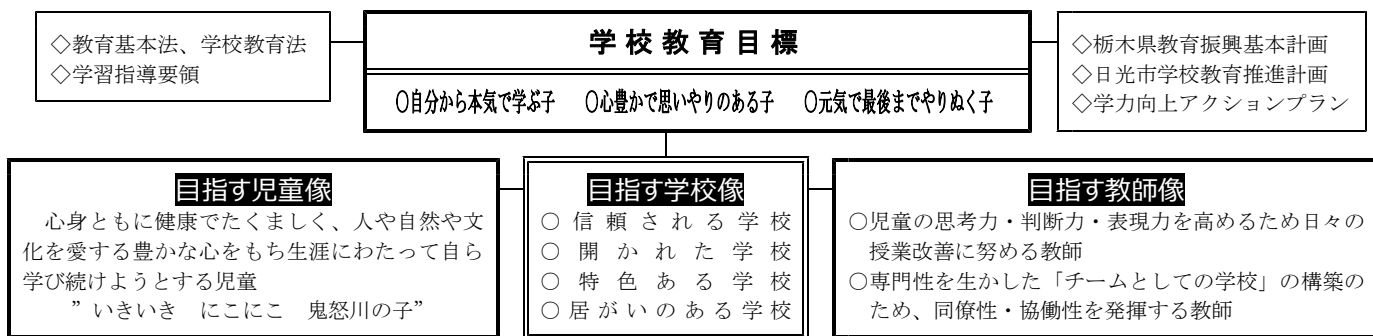


平成29年度学校経営の重点化構想と評価

日光市立鬼怒川小学校



児童の実態	保護者の実態	教職員の実態	地域の実態
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「学校が楽しい」(92%) ◆「授業内容が理解できる」(93%)</li> <li>◆「先生は自ら学ぶ授業をしてくれる」(98%)</li> <li>◆「先生は悩みの相談に真剣につてくれる」(97%)</li> <li>◆「考えをまとめたり、友だちと協力して学習している」(86%)</li> </ul> ・学習、生活態度は落ち着き、清掃や作業もしっかり取り組む。 自分の考えをまとめ、発表したりすることに苦手意識がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「充実した学校生活が送れるよう努力している」(97%)</li> <li>◆「子どものよさを認め伸ばそうとしている」(98%)</li> <li>◆「学校は情報を積極的に発信・提供している」(99%)</li> <li>◆「保護者に対して誠意をもって対応している」(98%)</li> </ul> ・学校行事や授業参観等の参加状況は良好である。学校教育活動、PTA活動に対しても大変協力的である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価平均が 3.4。職務等の改善に前向きに取り組んでいる。</li> <li>・現職教育や学校課題の意欲的に取り組み、授業力・教師力向上に努めている。</li> <li>・40代の中間層が少なく、OJTの取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自然や施設等、豊かな教育資源が身近にある。</li> <li>・観光地で学区が広く、徒歩、電車、バス、ｽﾀｰﾊﾞｽと多様である。</li> <li>・学校支援ボランティア活動など、学校教育活動に対して、協力的である。</li> </ul>

学校経営方針
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本校の特色を生かした教育課程編成及び教育環境の整備等により、児童に「生きる力」をはぐくむ。</li> <li>2 教育目標の具現化のため、教職員が専門職としての研修に主体的に励み、資質・能力の向上に努める。</li> <li>3 学校・家庭・地域との連携を図り、安全で安心な学校づくりを推進する。</li> </ol>

努力点及び具体策					
	児童		教職員		家庭・地域
	学力、健康・体力の向上	豊かな心の育成	能力開発と資質向上	組織力の向上	連携・協力の強化
中長期目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>①基礎的・基本的な知識及び技能の定着</li> <li>②思考力・判断力・表現力の育成</li> <li>③健康の保持・増進と体力の向上</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①自分と共に他人を大切にす態度の育成</li> <li>②社会の一員としての自覚と規範意識の育成</li> <li>③人間関係づくりと信頼関係の醸成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①授業実践力、生活指導力の向上</li> <li>②コミュニケーション力、人間関係調整力の向上</li> <li>③職務実践課題を明確にした課題解決力の育成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①組織対応力、問題解決力の向上</li> <li>②「チームとしての学校」で目標実現に取り組む雰囲気醸成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①家庭・地域からの情報の収集・分析と発信力の向上</li> <li>②開かれた学校を目指す学校評価の改善・充実</li> </ol>
短期目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>①児童の課題意識を大切にす問題解決型の授業の実施</li> <li>②系統性を踏まえ思考力・判断力・表現力を育成する授業づくり</li> <li>③意図的・計画的な健康の保持増進と体力づくりの推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①個々のよさを生かし伸ばす学級集団の形成</li> <li>②体験活動を通じ、児童の人間関係や規範意識を高める指導の充実</li> <li>③児童と教師の信頼関係の構築する教育活動の実践</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①授業力と学級経営力を高める現職教育、学校課題研修の活性化</li> <li>②校務分掌の実施を通じ、調整力等のミドルリーダーとしての資質の向上</li> <li>③教職員評価制度を活用した課題等の明確化と解決の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①現状分析に基づく改善の意識の高揚</li> <li>②「チームとしての学校」による迅速誠実・的確な対応</li> <li>③「報告・連絡・相談」を基盤した組織として対応が機能する体制の確立</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①情報の収集と情報の意図的・計画的な提供</li> <li>②地域と学校の情報連携、行動連携による双方向的な関わりの強化</li> <li>③PTAと協同した開かれた学校づくり</li> </ol>
具体策	<ol style="list-style-type: none"> <li>①”主体的な学び・対話的な学び・深い学び”を目指し、問題解決学習や振り返りなど自己評価活動の充実を図る。</li> <li>②学力テストを分析し、効果的なTTの実施により思考力・判断力・表現力を高める個に応じた指導を行う。</li> <li>③体育・健康に関する課題を明確にし、具体的な指導により家庭との連携を強化する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①自己肯定感・存在感を味わわせ、一人一人のよさを伸ばす学級づくりを行う。</li> <li>②意図的・計画的な同学年、異学年との交流や学校行事等の機会を通じた人間関係づくりや規範意識の醸成を図る。</li> <li>③教育課程を工夫し、教育相談や共遊の時間を確保し信頼関係を構築し、受容的な学級経営を行う。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①学校課題研修や「学び合いチェックシート」の活用により子ども主体の授業づくりを行う。</li> <li>②担当業務の計画・実践、総合単元的な取組等を通じて、学校運営に対する参画意識を高める。</li> <li>③教職員評価制度に係る目標設定と実践・検証により、資質・能力の向上を図る。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①「よりよく・プラスワン」の意識を持ち続け、学校教育活動の質的向上を図る。</li> <li>②「チームとしての学校」が機能するOJT体制を構築する。</li> <li>③トップダウンとボトムアップが機能する体制を整備する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①各種たよりやホームページによる情報発信を積極的に推進する。</li> <li>②学校評議員会をはじめ、各種委員会の効果的な運用を図り、家庭・地域との連携強化に資する。</li> <li>③PTA活動や学年部会等の機会を効果的に活用できるようにする。</li> </ol>